

研修終了のご報告

「北海道ガイドデビュー初心者サポート研修」オンライン

1月25日10時から11時半、JGA 第五支部オンライン北海道研修が行われました。講師は札幌在住でJGA 会員の遠藤昌子氏です。研修の内容は多岐にわたり、第一部は北海道の地理、気候、森林、農業、歴史など北海道をガイドする際に抑えておきたい一般的なポイントです。北海道の道路は移住者が入植する前に作られた場所ではまっすぐに作られることが多く、「なんと日本一長い直線道路は29キロもある！」また、季節でのおすすめは夏なら利尻礼文の島々、冬なら流氷。この行程のツアーがオファーされたら迷わずに引き受けましょうとの事でした。

第2部は北海道は広いので移動時間が長い、その長い移動時間にどんな話題を話すのか？という興味深い話でした。例えば、鮭やホタテやコンブなど収量の多い食べ物についての話。ホタテの養殖方法は2つあり、垂下式と地撒き式。地撒き式のオホーツク海では1歳の帆立を海に撒き、そのまま置いておくだけなのです。それに、雪の多い北海道の信号機は熱を持たないLEDが使われ縦型で雪がつかない角度で設置してあるものが多い事。

第3部はクルーズ船寄港地の釧路、小樽、室蘭、函館港について、どのようなコースでの観光が多いかの説明でした。特に釧路港はタンチョウやマリモなどの珍しい観光資源があるとのお話でした。

参加者は録画視聴も含めて54名（正会員28、非会員23、運営委員3）で、当日は28名（正会員13、非会員12、運営委員3）の方にご参加いただきました。録画視聴サイトは編集後、本研修ご参加の皆様にお送りいたします。多くの方のご参加有難うございました。

JGA 北海道研修委員